

第9回 中心市街地賑わい再生社会実験 専門部会

資料

目次

1. 前回の意見概要・対応
2. 事業報告
3. 効果検証
4. 新施設での取組み

平成30年11月9日(金)

松山市 都市整備部 都市デザイン課

1. 前回の意見概要・対応

1.1 第8回専門部会でのまとめ


第8回専門部会でのまとめ

広場・テラス周辺の歩行・滞留者密度は整備前よりも増加している。まちなかでの滞在時間は、利用者の約4割が増えたと回答。

イベント参加者の約6割は、イベント前後にまちなかで食事または買い物をすると回答。占有者へのインタビューでは、占有の有料化に肯定的な意見が挙がった。

⇒引き続き連携・活用に力を入れ、より良い賑わい再生の手法を検証する。自立的・持続的な運営手法を検討する。

	第8回専門部会での意見
① 運営	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の高齢者をターゲットにしてはどうか。・ 現行通り「地域住民のサロン」ではなく、まちづくりを主軸にしたのでよい。・ 有料化ありきではないが、持続的な運営手法を検討すべきではないか。・ 他団体の自立プログラム・サポートを有料にしてはどうか。
② 連携	<ul style="list-style-type: none">・ 賑わい再生は局所的に効果があったが、商店街では効果が感じられない。・ 商店街など、周辺エリアにおける賑わいの波及を検討すべきではないか。
③ その他	<ul style="list-style-type: none">・ イベントのスタートアップ機能を設けてはどうか。・ イベント保険への加入など、リスク管理を検討するべきではないか。

- 
- ・ 高齢者の利用に関しては、買い物等の前後で休憩やトイレ利用で立ち寄られる個人の利用に加えて、近くの在宅療養支援診療所の戸外活動などに利用されている。
 - ・ 持続的な運営手法を検討する。
 - ・ 商店街・周辺店舗との連携・活用に一層、力を入れる。
 - ・ 占有の申請があった際、リスク管理について打合せや確認を行い、主催側で対応していただくようご案内している。

1. 前回の意見概要・対応

1.2 第8回専門部会からの変更点報告

(1) 社会実験活動拠点の移転について

【活動拠点】

湊町三丁目から花園町に移転

H30.11.18 もぶるテラス閉鎖

H31.1月頃 みんなのひろば閉鎖

新施設オープン（花園町）



位置図

【湊町三丁目での成果】

- ① 延べ利用者数 約30万人（広場・フリースペース利用者合算）
みんなのひろば 約160人/日 もぶるテラス 約60人/日
- ② 周辺の歩行滞在者密度は、整備前より3倍以上増加

[歩行滞在者密度の比較]

広場前道路	H25	9人	→	H29	30人
銀天街北側裏路地	H25	13人	→	H29	50人

[調査日]

整備前：H25.10.13（日）

整備後：H29.9.18（日）



- ③ 周辺環境の変化として「裏路地の空き店舗への新規出店」や「中央商店街での休憩・賑わいスペースの整備」が進んでいる。

【移転理由】

湊町三丁目の社会実験は一定の成果が確認できたことから、平成30年度をもって終了し、花園町に活動拠点を移転する。平成29年に街路整備が完了した花園町通りは、賑わいを生み出すハード整備がなされたものの、賑わいのソフト施策が必要である。また、隣接する市駅周辺では、市駅前商店街会主体でエリアのコンセプトが検討されるなど、まちづくりの機運が高まっている。

花園町に活動拠点に移転しても、引き続き中心市街地全体の賑わいを再生する社会実験を実施する。

2. 事業報告

2.1 全体スケジュール（※11月以降は予定）

		平成30年度												
時期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設設備														
効果検証	ひろば	利用者カウント（月4日平休）												
		利用者アンケート										（追跡）		
	テラス	利用者カウント（毎日）										花園		
		利用者アンケート										（追跡）		
	企業・店舗	アンケート												
	通行量等調査				花園				花園				花園	
自主事業	周辺情報案内	既存のチラシを常設												
	人が集まる・回遊する		もぶる鉄道部 ●	もぶる句会、夜市 & 屋台、水遊び、リノベーションまちづくりトーク ●	夜市 & 屋台、水遊び、星座散歩 ●	自由研究お助け隊(2回)、もぶる鉄道部 ●	敬老の日メッセージカード、みんなの地図 ●	テラス利用者メッセージツリー ● ◇ハロウィン	テラスおわかれ会(クロージングイベント)、星空散歩 ● ◇文具マルシェ	(移転期間)	ひろばおわかれ会(クロージングイベント)、オープニングイベント ●	もぶる鉄道部 ● ◇クラフトマーケット	和紙でひなまつり ●	
	まちづくりを学ぶ・考える	まちなか図書館	まちライブラリー、POP UPLIBRARY											
		まちの展示会(写真・絵画・俳句)	展示											
【一般市民・団体活動】(占有使用)		大学・NPOなど各種団体による会議・ワークショップ等での使用(施設の使用申請を受けるもの)												
プログラム等	ワークショップ			句会 ●										
	専門部会										文具マルシェ、こども鉄道 ●			
大街道・銀天街での恒例イベント				土曜夜市	土曜夜市	土曜夜市 松山まつり	シルバーウィークイベント						スプリングフェスタ	

◇: 地元商店街や周辺店舗とのタイアップにより実施する自主事業 ●: 事務局主体の自主事業・プログラム

2. 事業報告

2.2 利用状況

(1) みんなのひろばの利用者数（推計※）

- ・社会実験期間中（45ヶ月間）の延べ利用者数は、約217,000人（推計値）。
- ・6月は実験開始以降、最も利用者数が多かった。

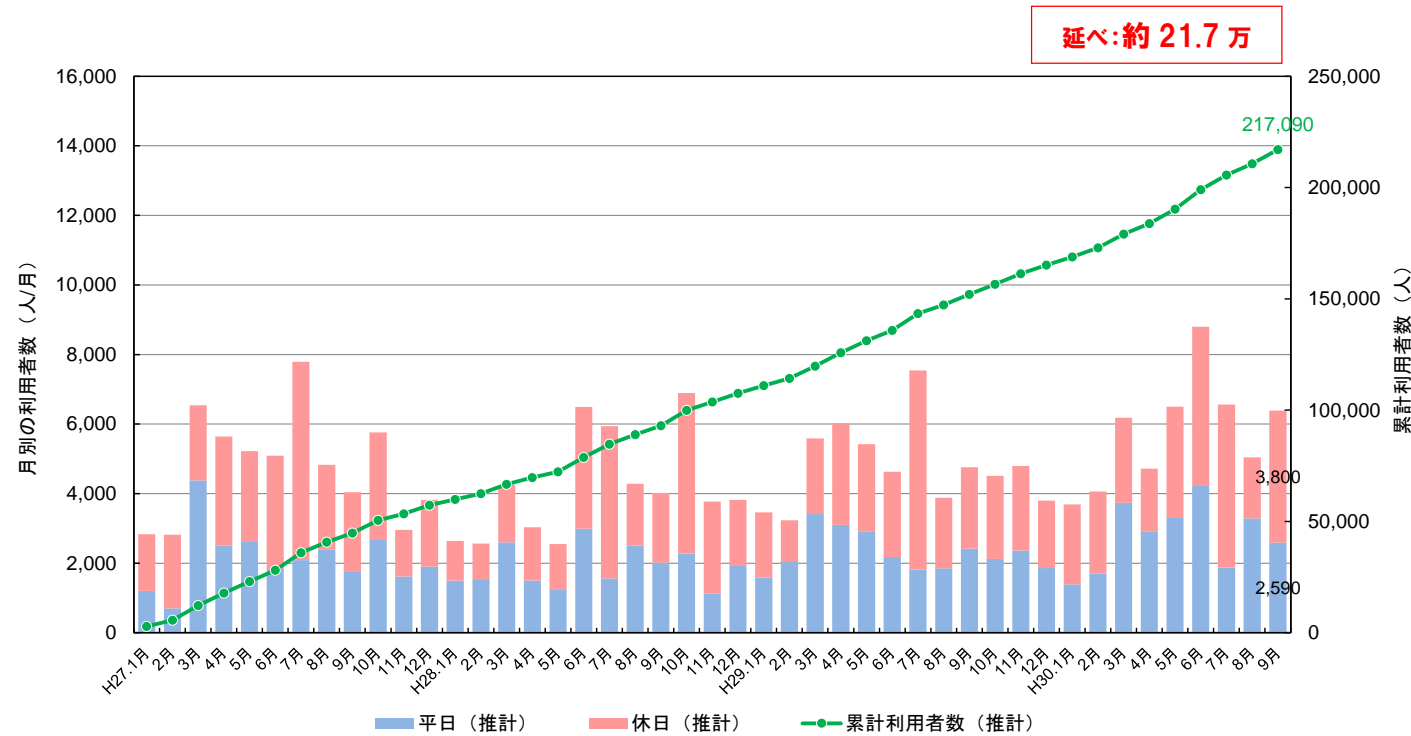


図 利用者数（推計）

(2) みんなのひろばの利用者属性

- ・平日・休日共に、多くの家族連れ、友人同士など幅広い世帯で利用があった。

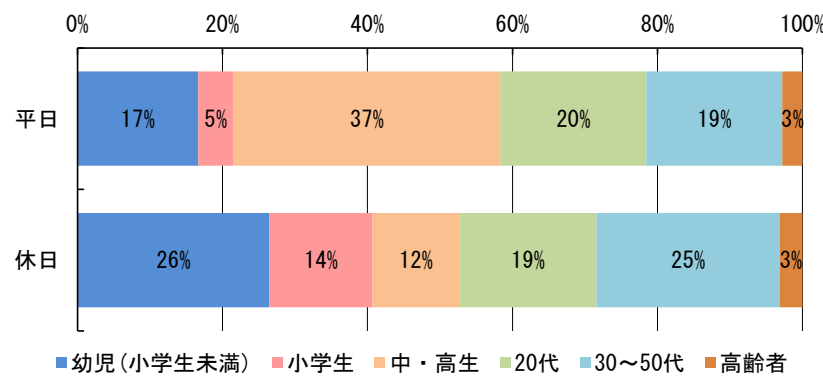


図 利用者属性（H27.1～H30.9月）



資料／ひろば利用者カウント調査

(3) もぶるテラスの利用者数

- ・社会実験期間中（47ヶ月間）の延べ利用者数は、約87,000人となっている。
- ・全体的に、昨年度に比べると減少傾向にある。

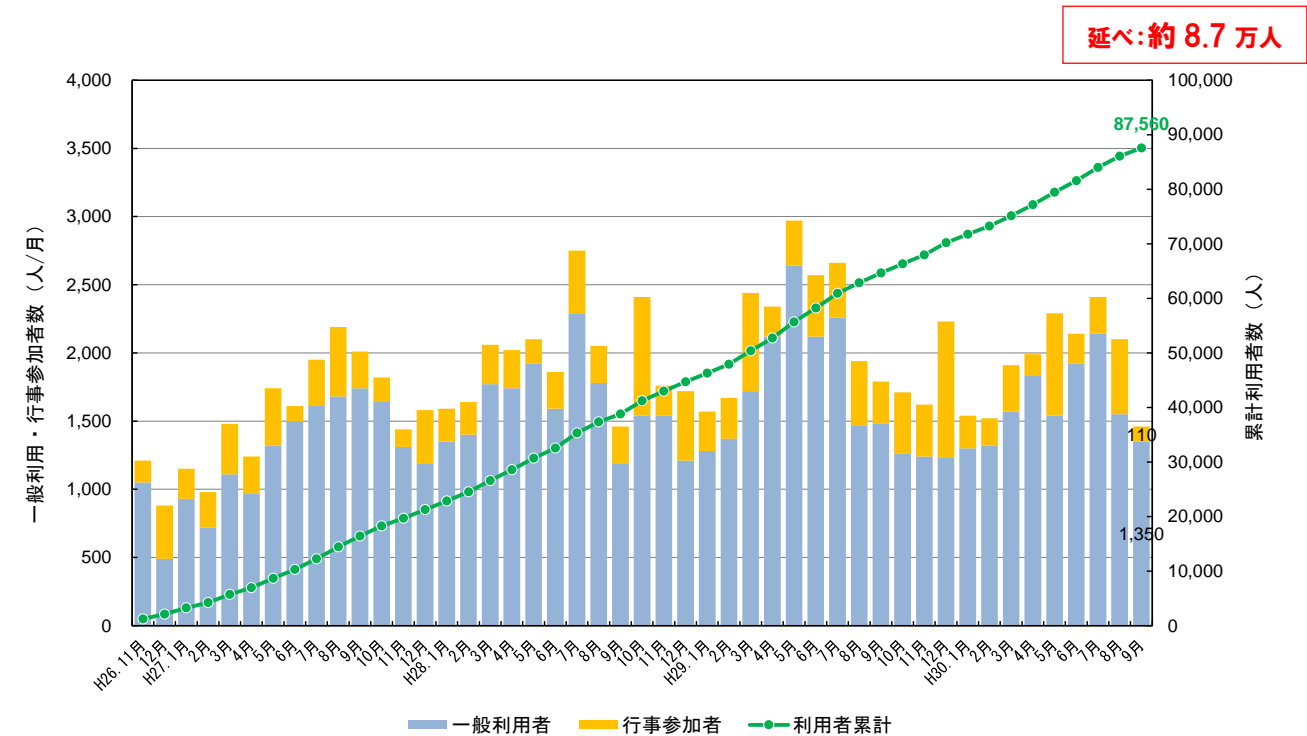


図 利用者数

(4) もぶるテラスの一般利用者の活動属性

- ・日常の一般利用者の活動としては、平日は休憩利用が約7割、休日は来街した方がトイレ利用のみで立寄る姿がよく見られるが、展示物閲覧者が1割強と、平日に比べて多くなっている。

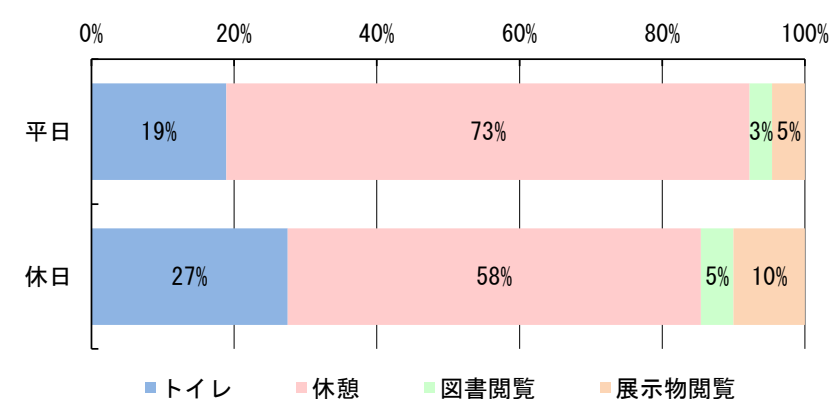


図 利用者属性（H26.11～H30.9月）



資料／施設利用者カウント調査

2. 事業報告

2.3 実施プログラムの報告

(1) 主な自主事業



▲週末はまちなかで子育てをまなぶ
(H29. 10. 14)



▲チェキと、仮装と、こんてすと
(H29. 10. 29)



▲くつしたまいれ
(H29. 11. 23)



▲ハッピー絵本ライブ
(H29. 12. 13)



▲もぶるクリスマス
(H29. 12. 24)



▲スマホで動画講座
(H30. 2. 5)



▲大人の絵本講座
(H30. 2. 28)



▲もぶるんるん♪大人のボディメイク
(H30. 3. 25)



▲リノベーションまちづくりトーク
(H30. 6. 16)



▲もぶる句会 作ってみよう編
(H30. 6. 17)



▲夜市イベントもぶる屋台
(H30. 6. 23)



▲夜市イベント夏だ！海だ！あ、噴水だ！
(H30. 7. 14)



▲星空散歩
(H30. 7. 31)



▲夏の自由研究お助け隊
(H30. 8. 7)



▲もぶる鉄道部
(H30. 8. 11)

(2) 連携事業



▲まちなかてくてくクリスマス
(H29. 12. 16~25) ⇄ てくるん他



▲お城下マルシェ
(H30. 3. 25)

⇄ 花園町東通り商店街組合、松山市駅前商店街会
民間企業 (COTO, SEKI)、
まちづくり松山、お城下松山



▲まつやま文具マルシェ
(H30. 11. 3)
⇄ 北四国商事、三浦屋文具店

(3) 民間・その他機関の主催のイベント



▲mit まちなか大学
(H30. 8. 2)



▲レクチャー
(H30. 10. 17)



▲高校生向けインターン
(H30. 10. 18)

大学・松山市



▲もぶる句会 作ってみよう編
(H30. 6. 17)



▲夜市イベントもぶる屋台
(H30. 6. 23)



▲夜市イベント夏だ！海だ！あ、噴水だ！
(H30. 7. 14)



▲星空散歩
(H30. 7. 31)



▲夏の自由研究お助け隊
(H30. 8. 7)



▲もぶる鉄道部
(H30. 8. 11)



▲エフ/99 落語会
(H30. 5. 8)



▲えいごカフェ～ハロウィンパーティ～
(H30. 10. 14)



▲河原デザイン・アート専門学校展示
(H30. 10. 25~31)

商店街・近隣店舗

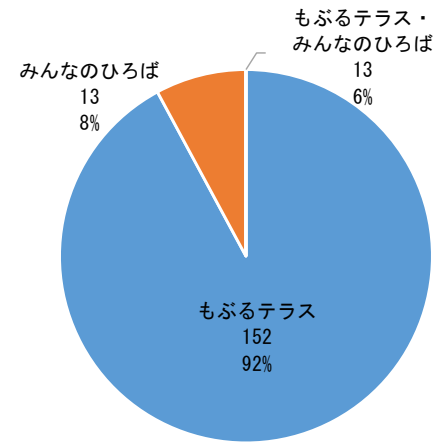
NPO

2. 事業報告

(4) 今年度（H30.4～10月）の行事特性

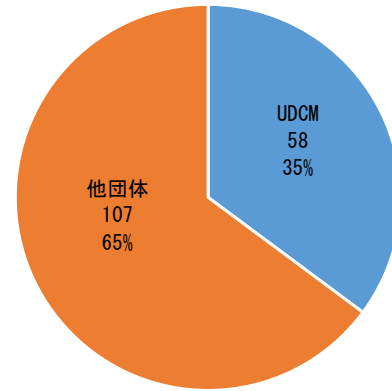
① 占用使用場所の内訳（件数、割合）

・約9割が「もぶるテラス」利用者。



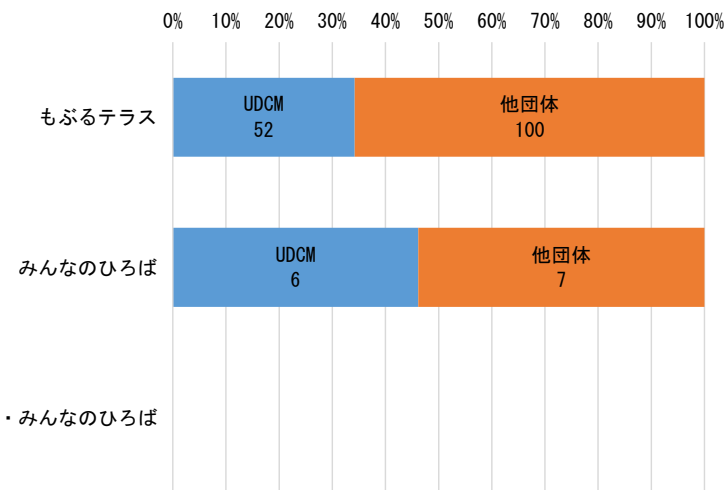
② 占用使用団体内訳（件数、割合）

・他団体の使用が6割強と多い。（H29：55%）



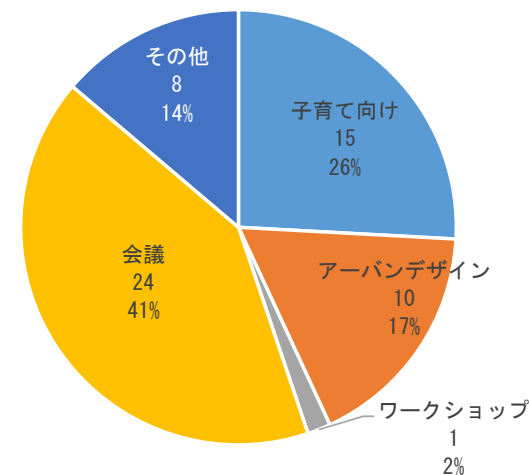
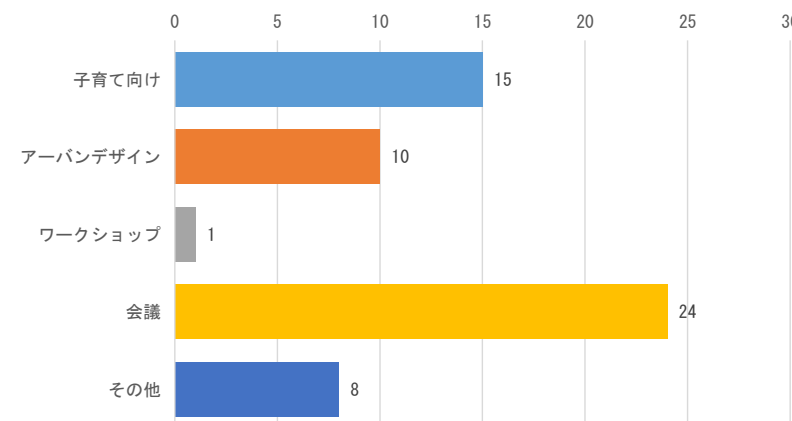
③ 占用使用場所別の団体内訳（件数、割合）

・もぶるテラスの利用は他団体が
多い。
みんなのひろばは、テラスに比べ
ると UDCM 主催の占有割合が高い。
テラス・ひろばの同時利用は無か
った。



④ UDCM 主催行事（占有使用）の特性内訳（件数、割合）

・今年度の UDCM 主催の行事は、ワークショップが少なく、会議の件数が多くなっている。



2.4 管理・運営状況報告

(1) みんなのひろばでのトラブルについて

1) 周辺店舗からのクレーム

【内容】

・H30年6月8日（金）の深夜から翌9日（土）の朝方にかけて、男女5～6人がひろばで騒いでいた。眠れないほど煩かった。

【対応】

・交番に上記の騒ぎについて相談とパトロール強化のお願いに伺った。警察からは「そういうことがあったら（騒いでいる人がいたら）すぐに110番に通報してください」とアドバイスをいただいた。
・店舗に伺い、前述の警察とのやり取り、ひろば内に注意書きを掲示し様子を見た上で今後も段階的に対応していくことをご説明した。

2) ひろばのイス破損被害

【内容】

・H30年6月12日（火）朝、ひろばの清掃中に受付スタッフが脚の曲がったイスを発見。

【対応】

・発見後、イスは物置へ移動。防犯カメラの記録を確認。深夜、人為的に破損されたことが判明。警察に被害届を提出。



3) 通報騒ぎ

【内容】

・H30年6月18日（月）午前0時すぎ、ひろばに居る人から警察に「ひろばで女性が倒れている」と通報有り。女性警察官が駆けつけたところ、本当に女性が倒れていた。意識有り、怪我無し。

【対応】

・警察から、防犯カメラの記録確認の依頼があり、対応した。警察と一緒に記録を確認したところ、事件性がないことが判明。その後、警察からは連絡無し。

2. 事業報告

(2) 連携事業の開催について

■まつやま文具マルシェ

日時：平成30年11月2日（金）13:00～18:00、3日（土）10:00～17:00

概要：文具をつかったWSなどを通して子どもたちに文具の魅力を伝え、商店街を回遊して楽しめるイベントを開催

主催：まつやま文具マルシェ実行委員会（北四国商事株式会社・三浦屋文具店・UDCM）

役割：UDCMは主に広報と、企画・運営についてのアドバイス、ワークショップ事前申込の対応、当日のひろば・テラスでのプログラム運営フォロー、屋台（移動する建築）の貸出等を行った



(3) もぶるテラス最終利用日のイベント開催について

■ありがとう！もぶるテラスおわかれ会

日時：平成30年11月18日（日）10:00～19:00

概要：これまでの主たる利用者であった子どもたち対象のプログラム等を行い、よく来ていた人が参加しやすいクロージングイベントを開催する

内容①子ども鉄道を走らせよう 10:30 集合、13:30 集合

自分たちで組み立てた段ボール電車で、まちなかを電車ごっこするツアー

内容②展示 10:00～19:00※おわかれ会当日（事前に順次展示を開始）

利用者の方々からのメッセージ、思い出写真等を展示

内容③絵本読み聞かせ 12:30～13:00

毎月ひろばで活動されている「ぱぴぷぺぱ」さんが、読み聞かせを実施※雨天時はテラスで実施

内容④トーンチャイム演奏 15:30～16:00

UDCM学生スタッフによるトーンチャイム演奏※雨天時はテラスで実施

内容⑤思い出を語ろう 17:00～19:00（途中参加可）

展示物をみながらテラスでの活動を振り返る

(4) 雑誌掲載の報告

■星空散歩 ～火星大接近～

日時：平成30年7月31日（火）18:30～21:00

概要：昨年4月から始まったUDCM学生スタッフ（愛媛大学天文研所属）による不定期イベント。まちなかでも星は見られることや、十数年毎の天文現象をタイミングよく楽しめることを実際に体験し、宇宙や天文に興味を持ってもらうこと、子供たちのまちなかでの体験や今後の可能性を広げることを目的に活動中

内容：今回は火星大接近の日にあわせて開催。5日前には定員（先着20組）に達し、受付を終了。当日は37名（子供21名、大人16名）の参加があった

まず、テラスに集まり学生スタッフによる夏の星座案内が行われ、参加している子どもたちが楽しめるよう、時折クイズなどを盛り込んだ。休憩を挟んだ後、南銀天街、柳井町商店街を散歩しながら石手川緑地まで移動。愛媛大学天文研協力の下、観望会を実施。望遠鏡（2台）をのぞいたり、用意したマットに寝転んだり、参加者は思い思いの方法で観望を楽しんだ

報告：イベント当日の様子が、天文雑誌『月刊天文ガイド2018年10月号』の「天文部 NOW（67～68頁）」のコーナーで紹介された



出典：塚田健（2018）「天文部 NOW」、『月刊天文ガイド』2018年10月号、p.67-68、誠文堂新光社

3. 効果検証

3.1 はじめに

(1) 社会実験の目的・検証方法

目的

まちの活性化および賑わい再生に向けた効果的な仕組みの検証

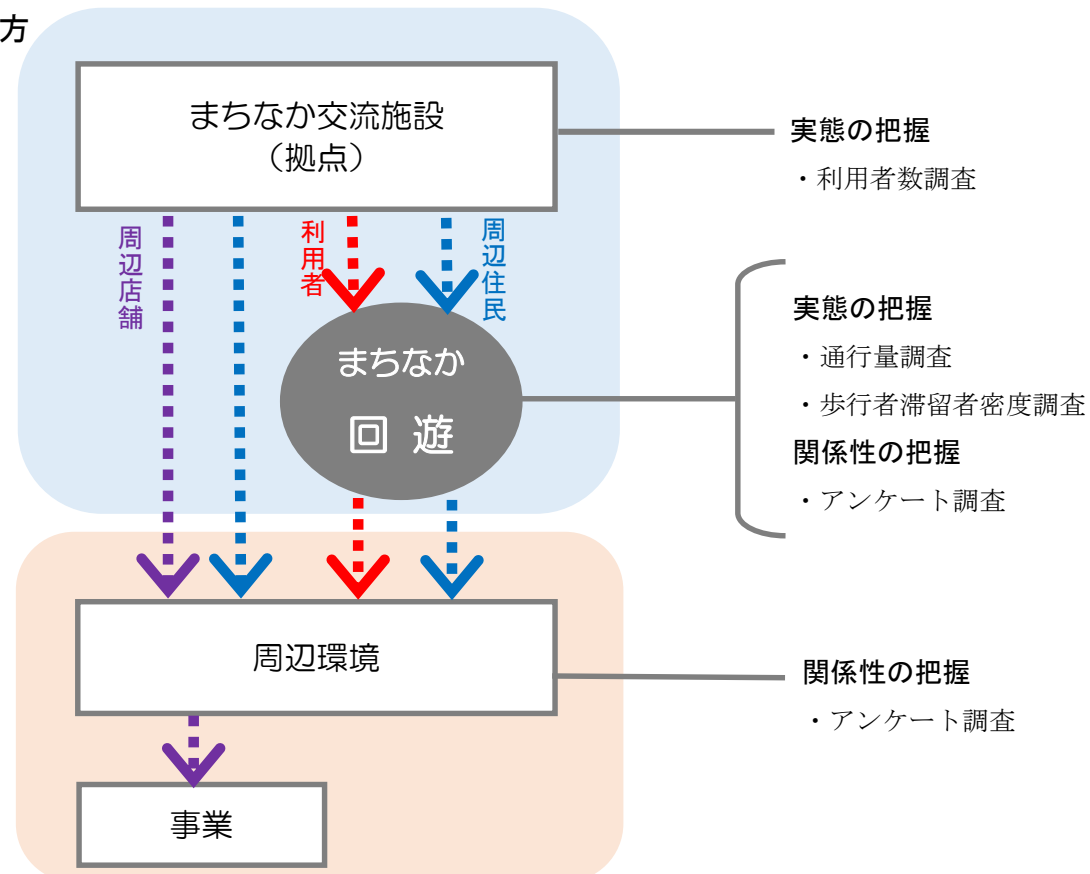
中心市街地における居住環境改善等についての検証

方法

まちなかの低未利用地や空き店舗を転用し、整備を行ったまちなか交流施設等にて

まちなかの回遊性を高めるプログラムの実施等

効果検証の考え方



(2) 効果検証のフロー

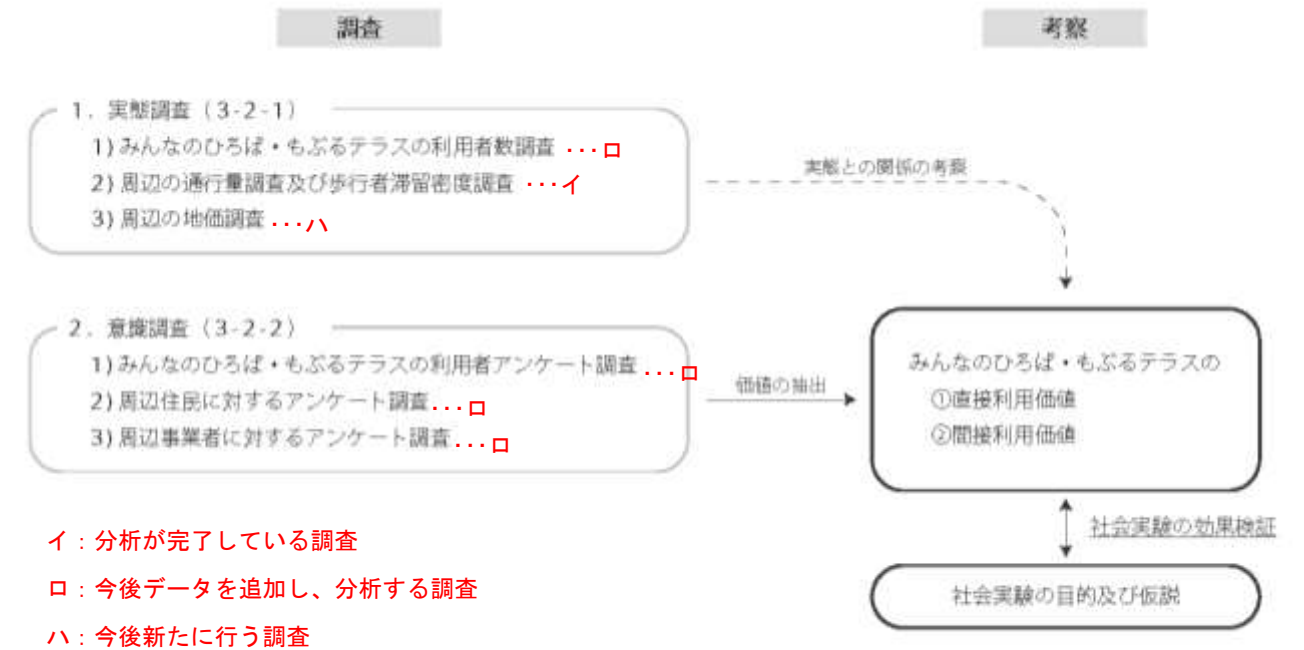


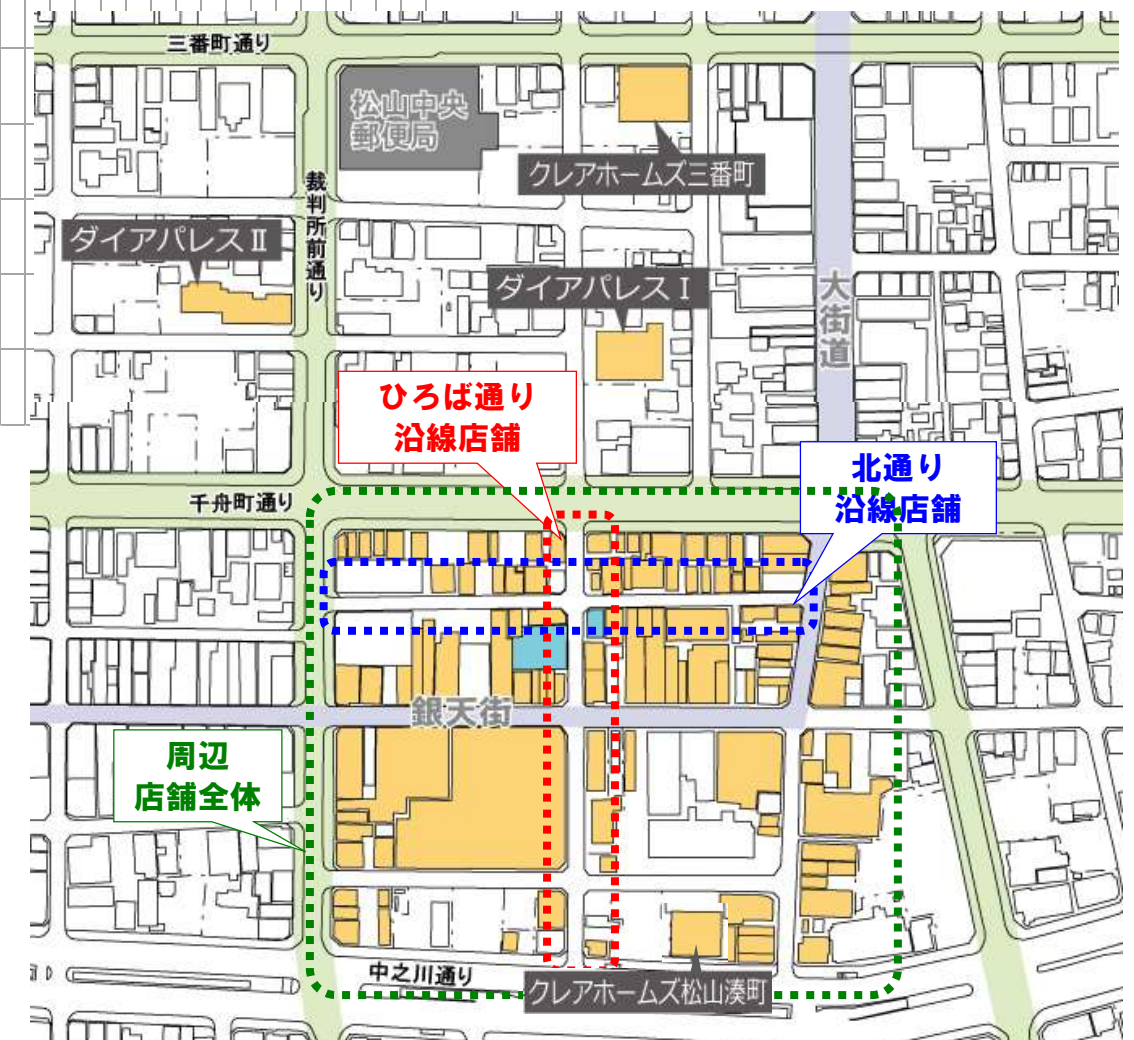
図 社会実験効果検証のフロー

3. 効果検証

(3) 効果検証のために行った調査

社会実験期間中に実施した調査まとめ																																																			
種別	調査名	調査頻度	掲載頁数	H25(2013)				H26(2014)				H27(2015)				H28(2016)				H29(2017)				H30(2018)																											
				10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
利用数	テラス利用者 カウント調査	毎日	3-3 3-4																																																
	ひろば利用者 カウント調査	隔週 平日・休日 (月4日間)	3-3 3-4																																																
通行量	ひろば前道路 通行量調査		3-5																																																
利用者意識	テラス利用者 アンケート調査		3-7																																																
	ひろば利用者 アンケート調査		3-7																																																
イベント参加者 意識	イベント参加者 アンケート調査																																																		
周辺店舗 意識	周辺店舗 アンケート調査		3-6~ 3-9																																																
周辺環境変化 等	周辺住民 アンケート調査		3-6~ 3-8																																																
占用利用者 意識	占用利用者 グループ インタビュー調査																																																		
密度調査	歩行・滞在者 密度調査		3-5																																																
認知度・継続意 向等	利用者 インタビュー	土曜夜市																																																	
満足度・使用理 由等	占用利用者 アンケート調査																																																		
認知度等	街頭 アンケート調査																																																		
認知度等	企業 アンケート調査																																																		

【周辺店舗・周辺住民アンケート調査範囲】



3. 効果検証

3.2 途中報告

3.2.1 実態調査

(1) みんなのひろば・もぶるテラスの利用者数調査

対象期間：2014年11月1日から2018年7月31日までの45ヶ月間
ただし、UDCM 休館日はデータ採取を行っていないため除く

【データ除外する日】

- ・UDCM 休館日（年末年始：12/29-1/3、暴風警報発令：2018/7/29）

1) 利用者数の変化

みんなのひろばともぶるテラスの利用者数の変化については、商店街等の集客力の大きいイベント開催日が飛び抜けており、一般時（イベントない日）の利用者数の変化が把握し難い。

一般時とイベント時をわけて分析する必要がある

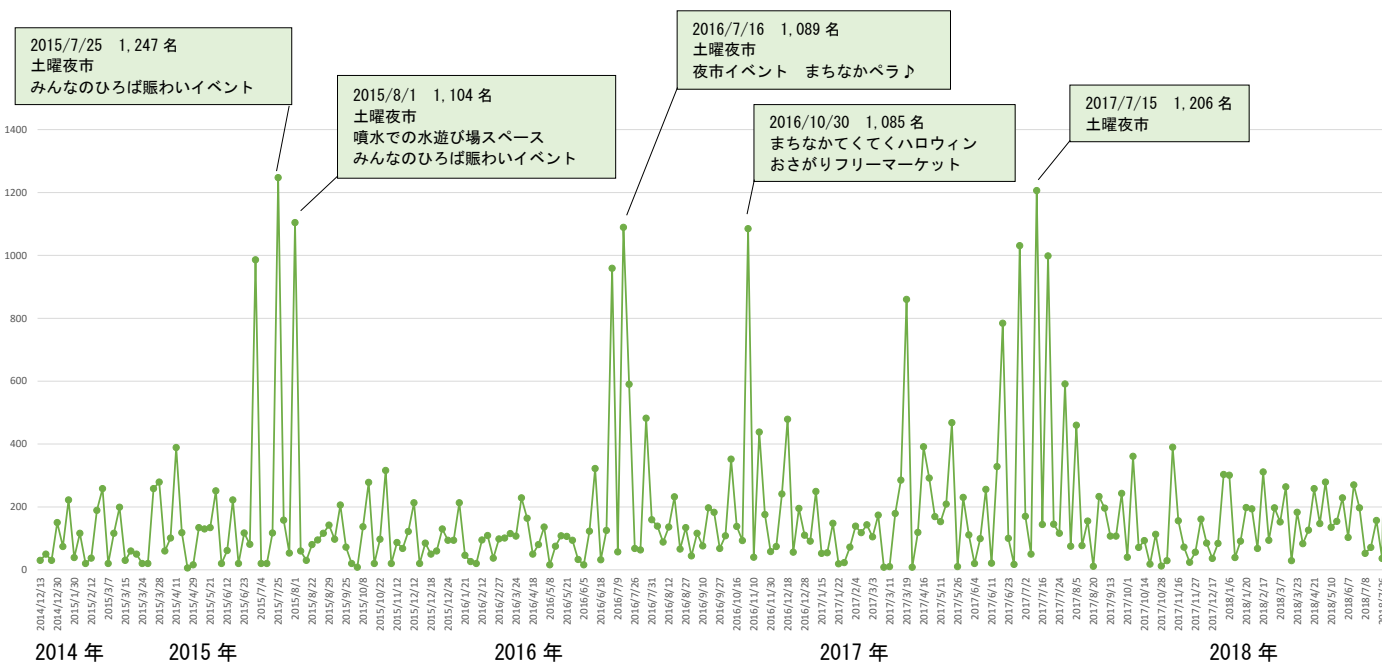


図-みんなのひろば利用者数の時系列変化 (N=239)

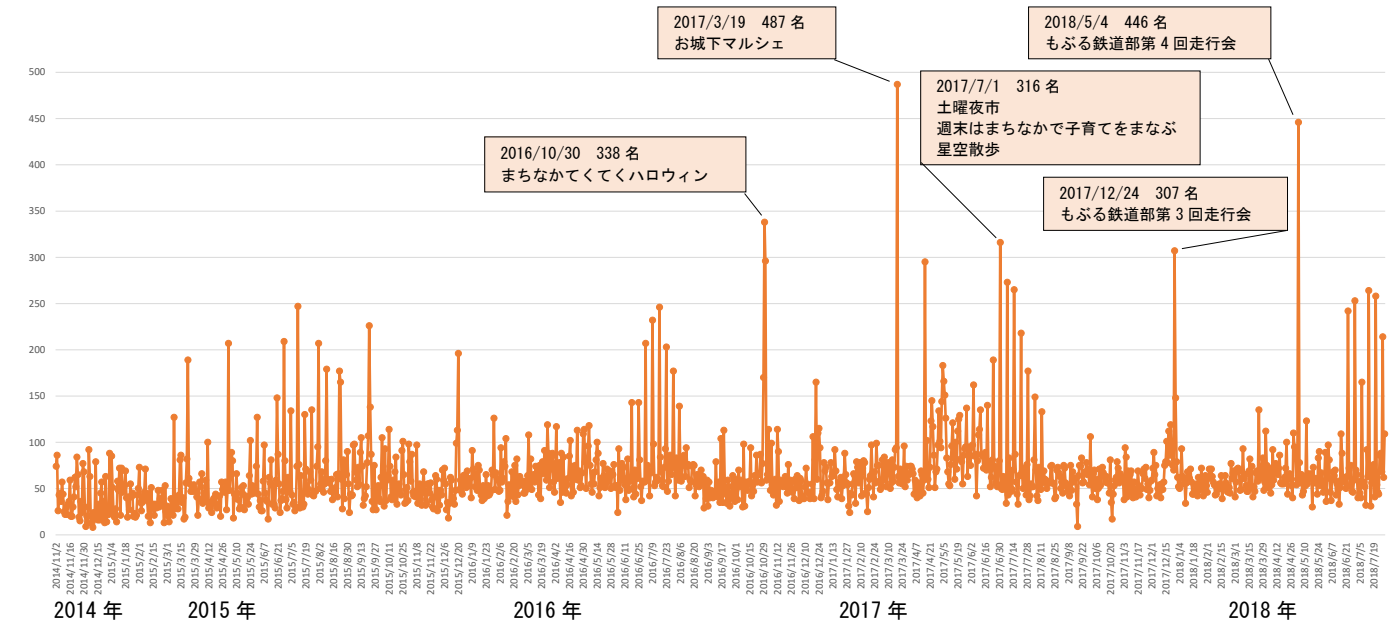


図-もぶるテラス利用者数の時系列変化 (N=1,342)

2) ひろばとテラス利用者数の関係

ひろば・テラスそれぞれの一般時とイベント時の利用者数をわけて整理し、相互の関係を見てみると、ひろばのイベント集客数とテラスの一般利用者数に正の相関（一方が増えればもう一方も増える関係性）がみられた。

相関係数		みんなのひろば	
		一般利用者数	イベント集客数
もぶるテラス	一般利用者数	0.241 (N=162)	0.409 (N=75)
	イベント集客数	0.352 (N=99)	0.594 (N=60)

※毎年6～8月に7週にわたって行われる土曜夜市は大道・銀天街で行う夏の風物詩とも言えるイベントであり、圧倒的な集客力があるため他のイベントと同列に扱うことが難しいので除外

※表内のNはそれぞれの有効データ数

相関係数 r の値	相関
$-1 \leq r \leq -0.7$	強い負の相関
$-0.7 \leq r \leq -0.4$	負の相関
$-0.4 \leq r \leq -0.2$	弱い負の相関
$-0.2 \leq r \leq 0.2$	ほとんど相関がない
$0.2 \leq r \leq 0.4$	弱い正の相関
$0.4 \leq r \leq 0.7$	正の相関
$0.7 \leq r \leq 1$	強い正の相関

ひろばで集客力のあるイベントが開催されると、テラスに立ち寄る人が増える傾向
今後、屋外でイベントを実施すると隣接の屋内施設の利用者も期待される結果が得られた

3) 長期的な増減

ひろば・テラス利用者の**長期的な増減の傾向（市民浸透度）**を確認するために、まずは利用者数の増減に対して、**短期的に影響を与えると考えられる因子（原因）**を下記の通り設定する。

利用者数の増減に

短期的に影響を与える = 短期影響因子 =
と考えられる因子

- A. 平日／休日（土日祝日）
- B. 気象条件
- C. テラス・ひろばでのイベント
- D. 周辺（商店街）でのイベント

【気象条件について】

気象庁から入手出来る統計データを用いて、平均気温、最高気温、最低気温、気温偏差（平均気温-20℃の絶対値）、降水量の合計、日照時間、平均風速、平均雲量、合計全天日射量、平均蒸気圧、平均現地気圧についてそれぞれひろば・テラス利用者数との相関を調査

	テラス一般利用者	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	平均気温の平年差 (°C)	気温偏差	降水量の合計 (mm)	日照時間 (時間)	平均風速 (m/s)	平均雲量 (10分比)	合計全天日射量 (MJ/m ²)	平均蒸気圧 (hPa)	平均現地気圧 (hPa)
テラス一般利用者数	1.000	0.149	0.182	0.110	0.105	-0.199	-0.179	0.266	0.045	-0.156	0.319	0.038	-0.022

合計全天日射量との相関（関係）がもっとも強い

お天気がよいとひろば・テラスの利用者も増える

※合計全天日射量＝直達日射量(水平面での値に換算したもの)と散乱日射量の和に等しい

※合計全天日射量の平均は 14.11 (MJ/m²)、標準偏差は 7.89

次の条件におけるテラス利用者数の時系列変化を捉えることにより、**利用者の長期的な増減を把握**する。

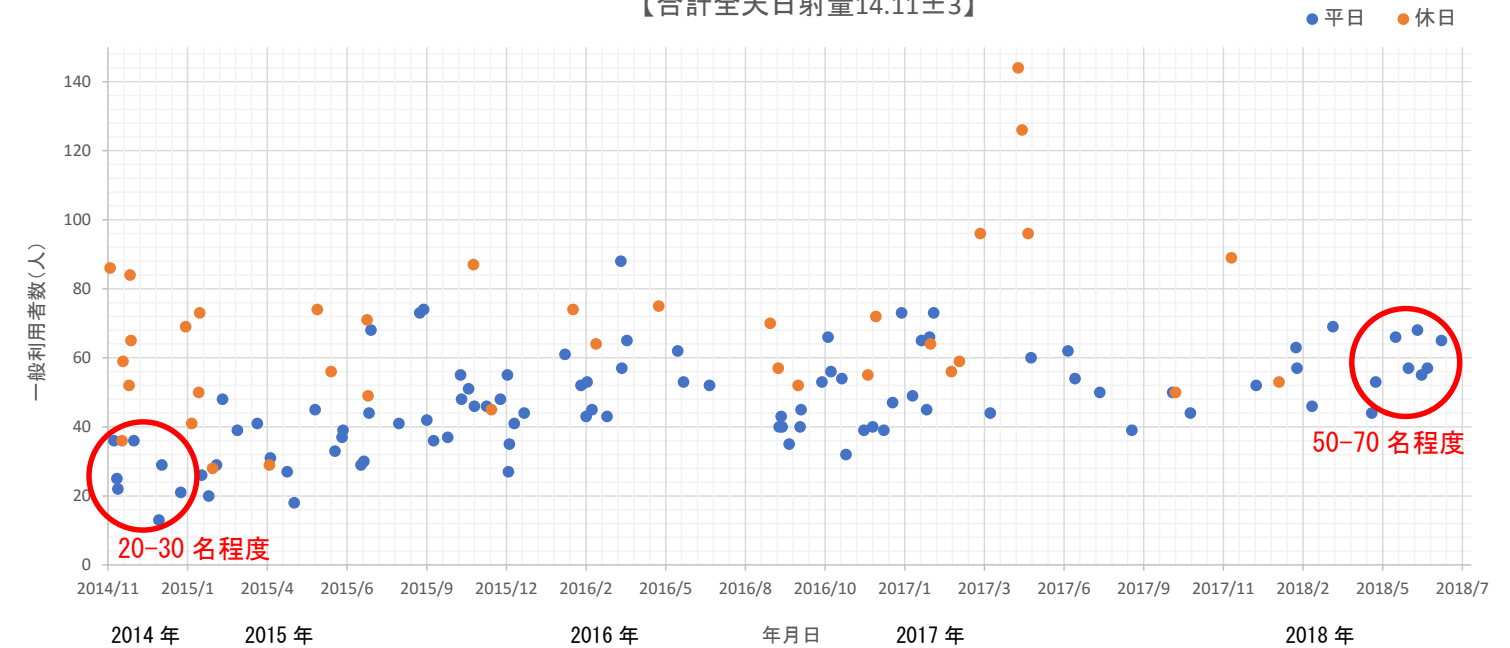
条件1：テラス・ひろばでのイベントが開催されていない日

条件2：周辺（大街道・銀天街）でのイベントが開催されていない日

条件3：合計全天日射量が 14.11±3 である日

休日は、データ数も十分多くないため 2017 年上期の飛び値の影響が大きく出てしまっている。
平日は**全体的に増加傾向**にあることが読み取れる。2014 年 11 月頃が 20-30 名程度であったものが、2018 年時点では 50-70 名程度へと増加しており、**概ね 2 倍程度**に増加している。

テラス・広場・周辺でのイベント非開催日におけるテラス利用者数の時系列変化
【合計全天日射量14.11±3】



3. 効果検証

(2) 周辺の通行量及び歩行者滞留密度調査

1) ひろば前道路の通行量

■調査日

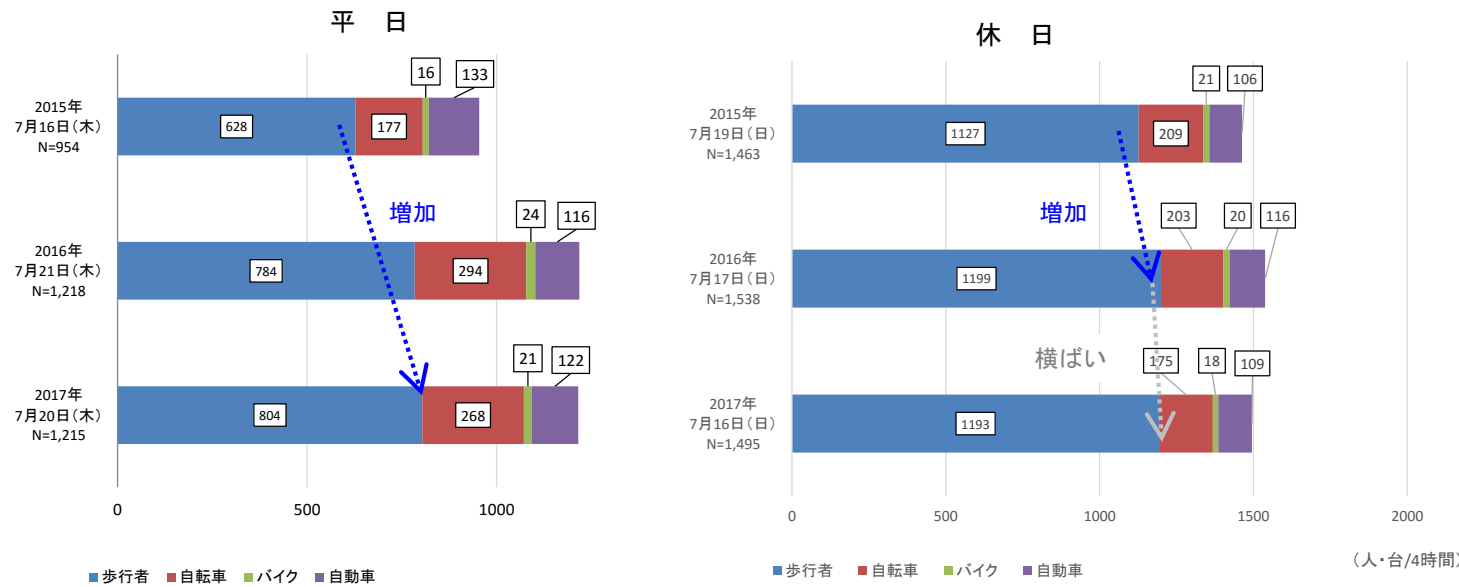
- 平日・2015年7月16日(木)
- ・2016年7月21日(木)
- ・2017年7月20日(木)
- 休日・2015年7月19日(日)
- ・2016年7月17日(日)
- ・2017年7月16日(日)

■調査時間帯：12時～16時（4時間帯）

■集計単位：30分



〔過去3ヶ年各7月の比較〕



平日の歩行者数は増加傾向である。
休日は2015年から2016年にかけて歩行者数は増加し、2017年にかけては横ばい状態。

2) 歩行者・滞在者密度

■調査日時

- ・2013年10月13日(日) 14:00～15:00 ※三連休の中日(イベント時)
- ・2017年9月18日(月祝) 14:00～15:00 ※三連休の最終日(台風一過の翌日)

■調査方法

- ・自転車取り付けビデオカメラで、街路の状況を撮影し、歩行者の分布(密度)計測



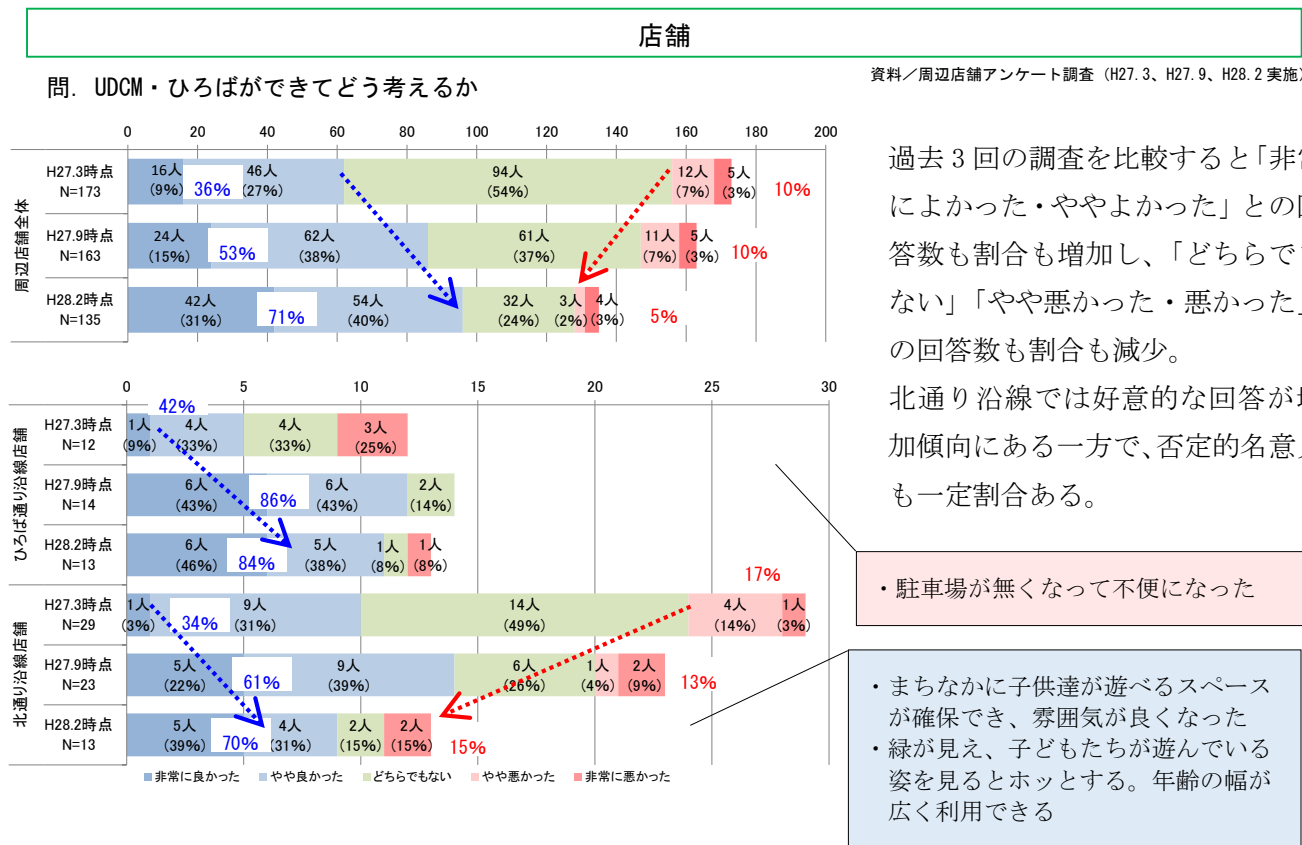
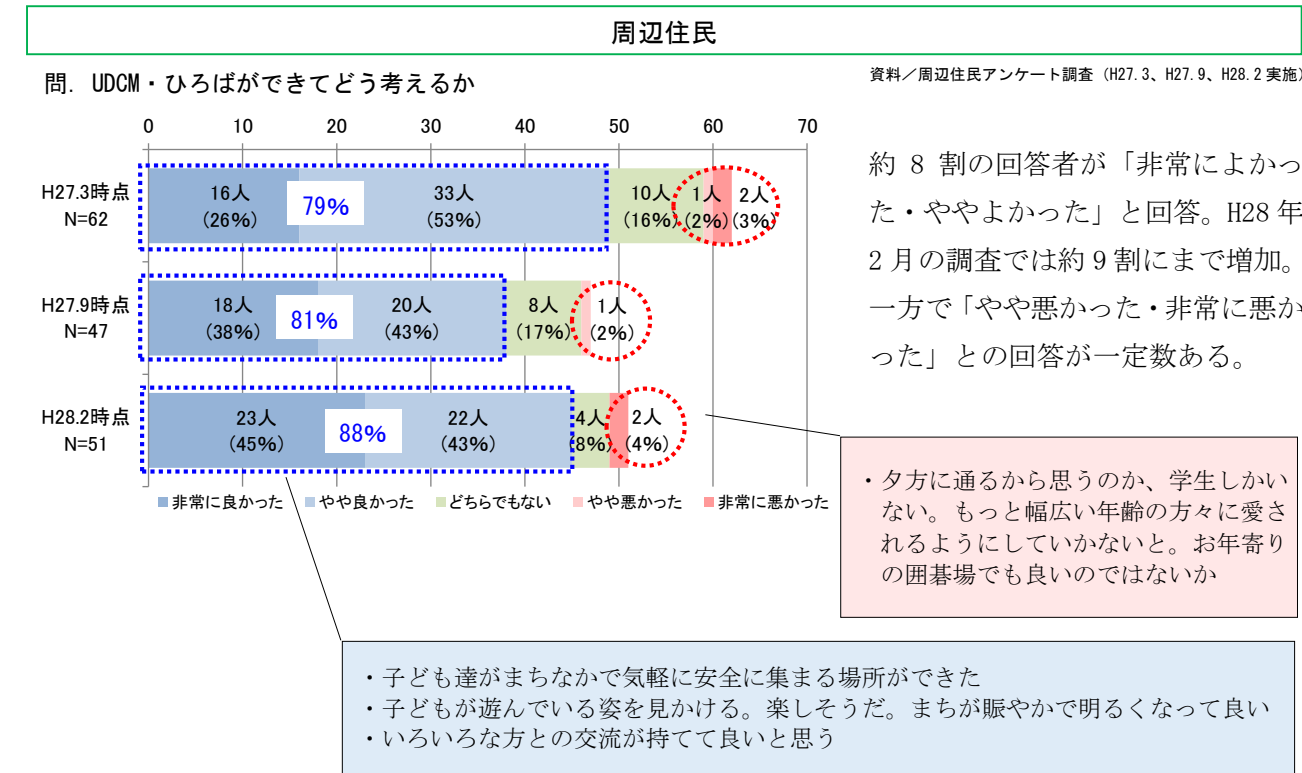
商店街のメインストリートは減少傾向にあるのに対して、ひろば・テラス周辺の密度は増加している。特に、ひろば前面道路は3.3倍増加、銀天街北裏路地は3.8倍増加。

3. 効果検証

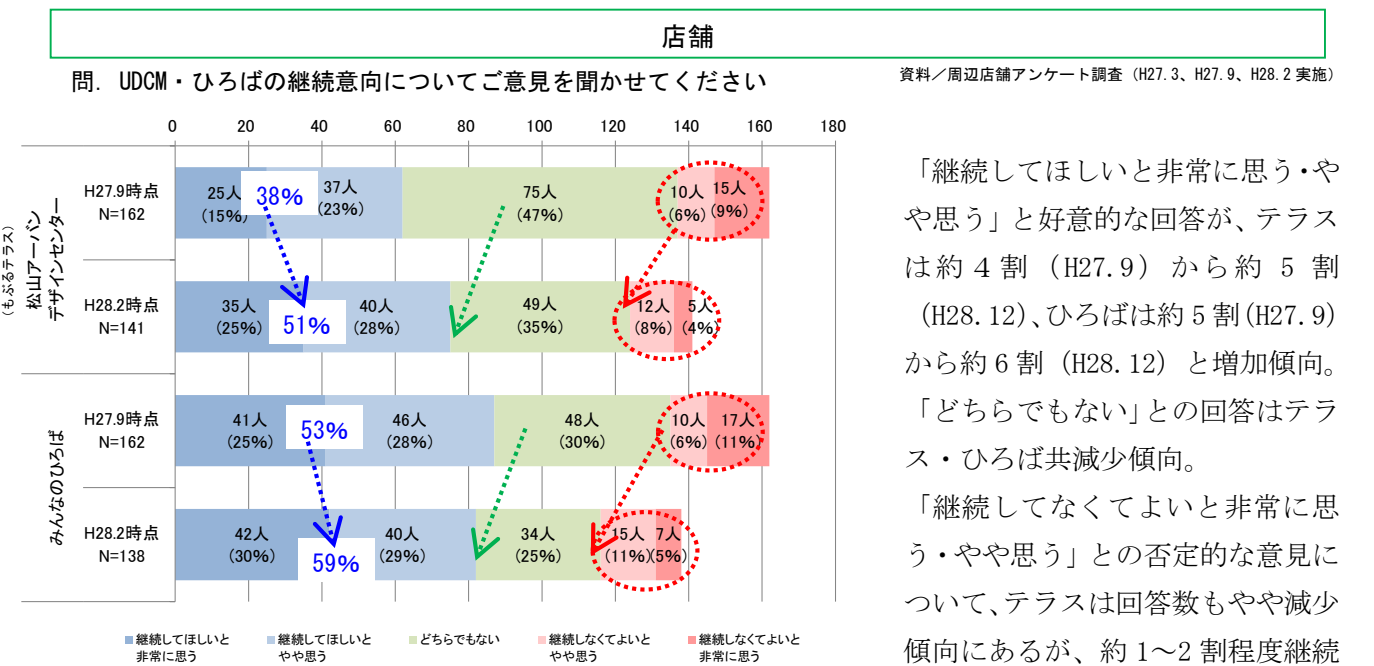
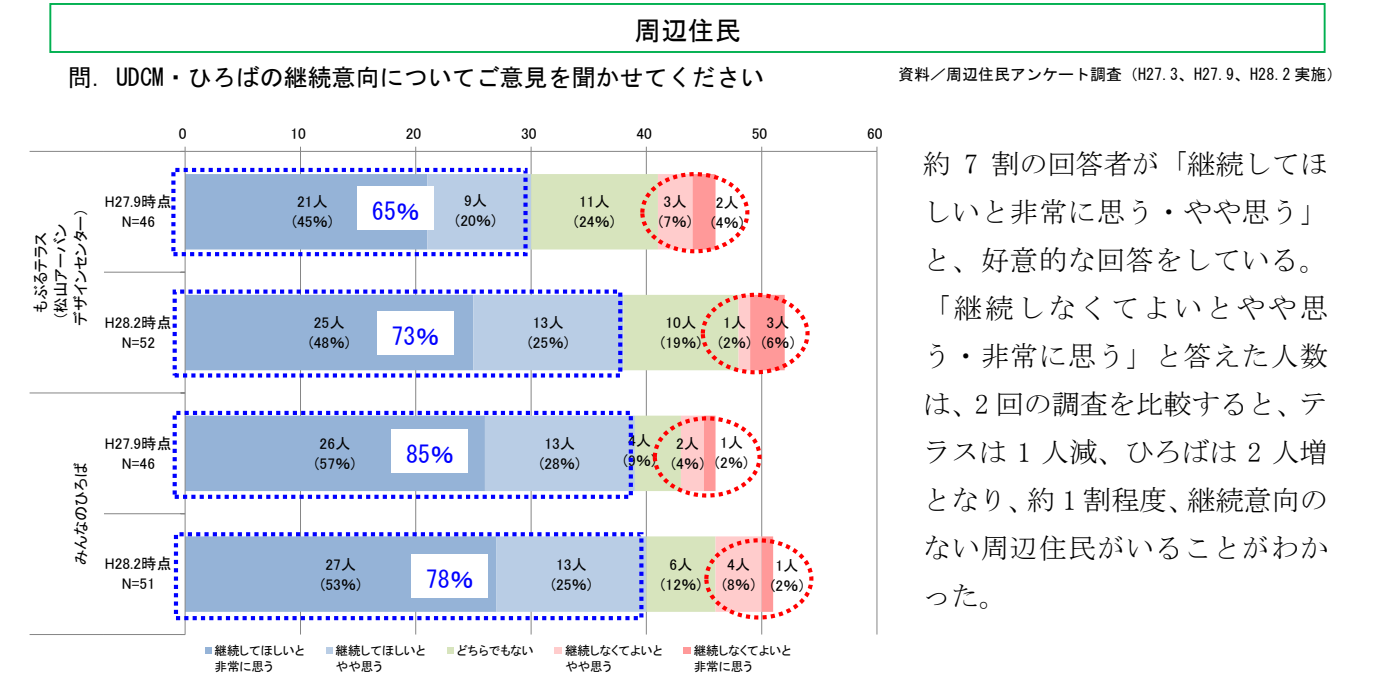
3.2.2 意識調査

(1) みんなのひろば・もぶるテラスについて

ひろば・テラスがあることについて



ひろば・テラスの継続意向

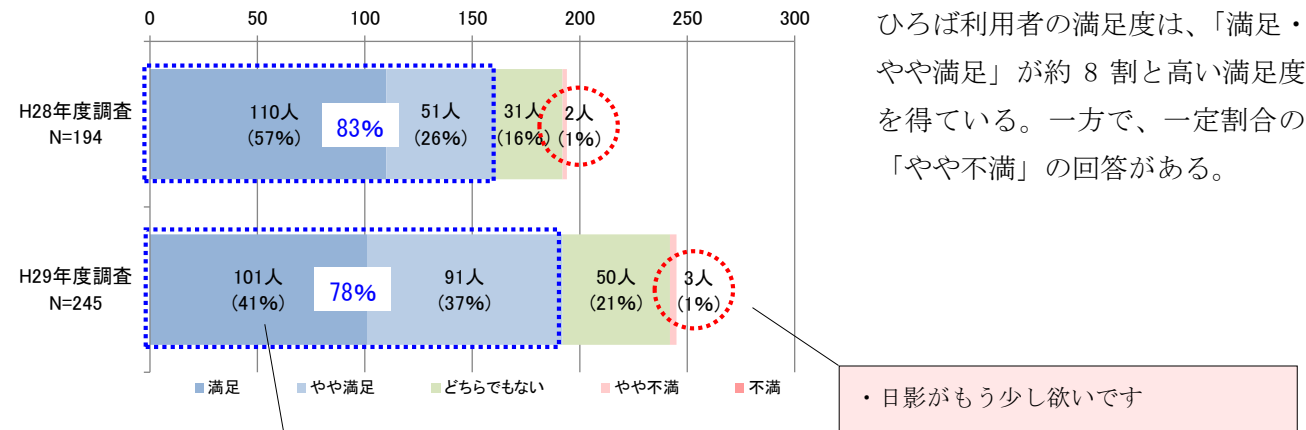


3. 効果検証

利用者満足度

みんなのひろば利用者の満足度

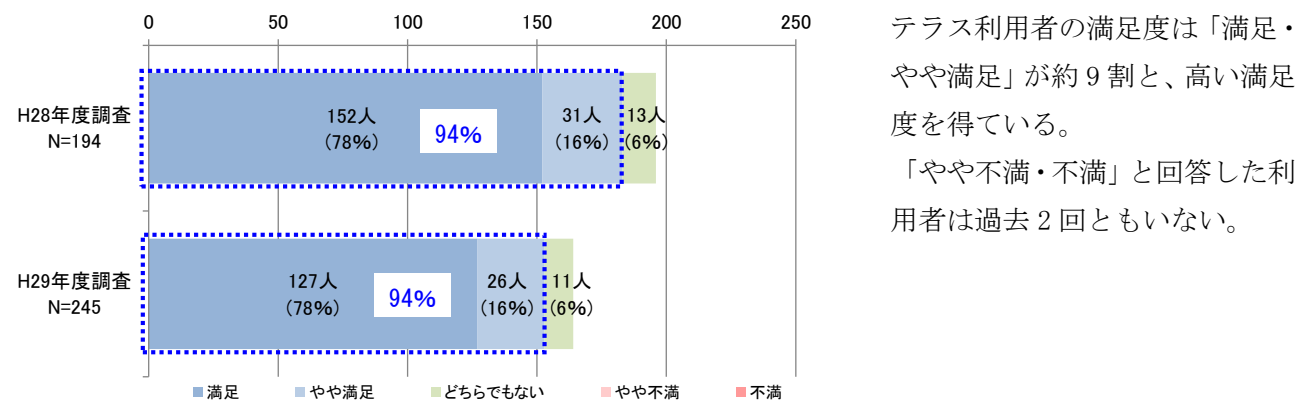
資料/みんなのひろば利用者アンケート調査 (H28、H29 実施)



- ・まちなかでゆっくりと、大空の下過ごせてよい施設だと思います
- ・子どもたちを遊ばせられるスペースとして重宝しています

もぶるテラス利用者の満足度

資料/もぶるテラス利用者アンケート調査 (H28、H29 実施)



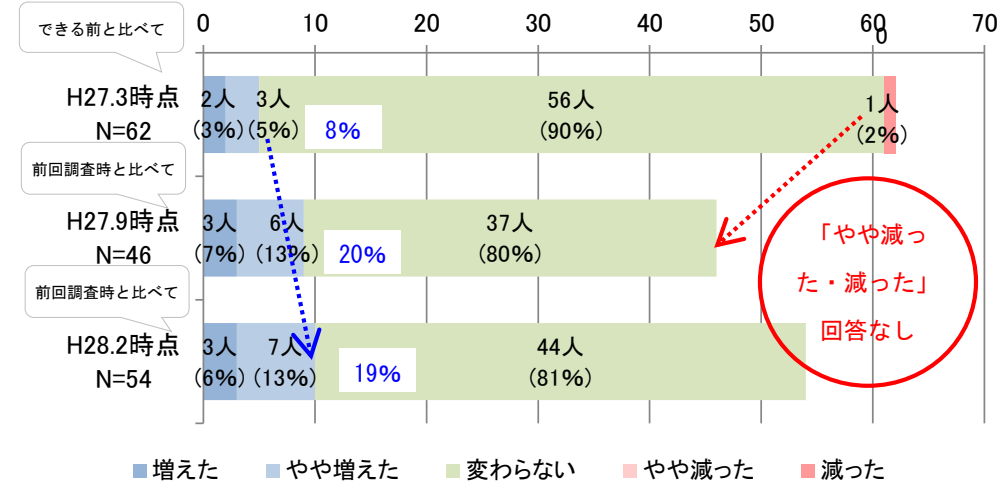
それぞれの利用者満足度は、ひろばが約8割、テラスが約9割と、高い満足度を得ており、それぞれ利用者にとっては価値のある場所として捉えられていることがわかる。

(2) 周辺(まちなか住環境)への影響

まちなかへの外出頻度

問. UDCM・ひろばができて日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺住民アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2 実施)

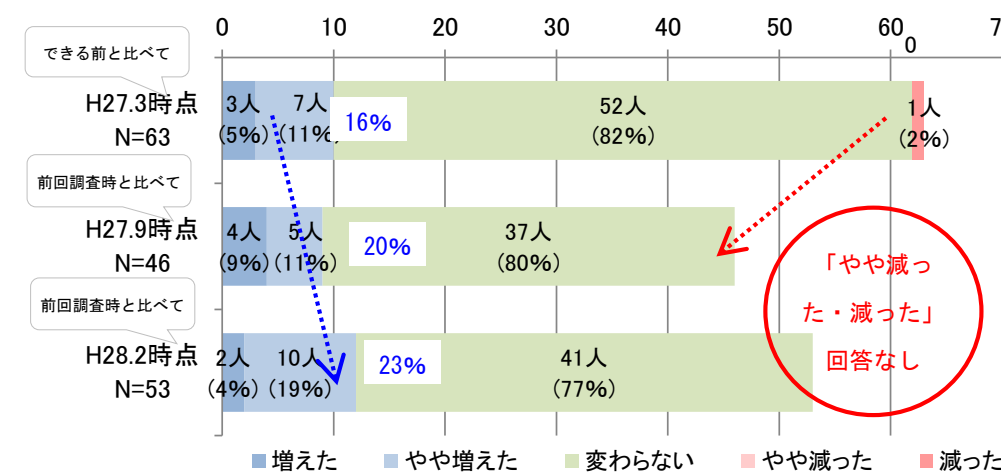


「変わらない」という回答が大半をしめ、まちなかへの外出頻度に大きな影響があったとは言いがたい。ただ、H27.3調査の時はあった「減った」との回答が、その後の調査ではなくなり、「増えた・やや増えた」との回答数・割合共に増加傾向である

まちなかへの滞在時間

問. UDCM・ひろばができて日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺住民アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2 実施)



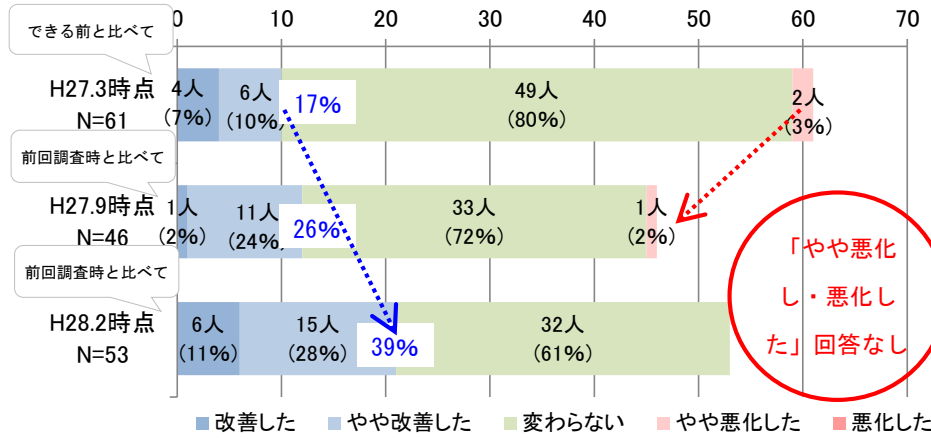
「変わらない」という回答が大半をしめ、まちなかへの外出頻度に大きな影響があったとは言いがたいが、H27.3調査の時は回答のあった「減った」との回答が、その後の調査ではなくなり、まちなかへの滞在時間が「増えた・やや増えた」との回答数・割合共に若干増えている

3. 効果検証

まちなかへの治安

問. UDCM・ひろばができて日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺住民アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2実施)



「変わらない」という回答が大半をしめているが、過去2回 (H27.3、H27.9) の調査時にあった「やや悪化した」との回答が、H28.2調査ではなくなり、「改善した・やや改善した」との回答数・割合共に増加傾向である。

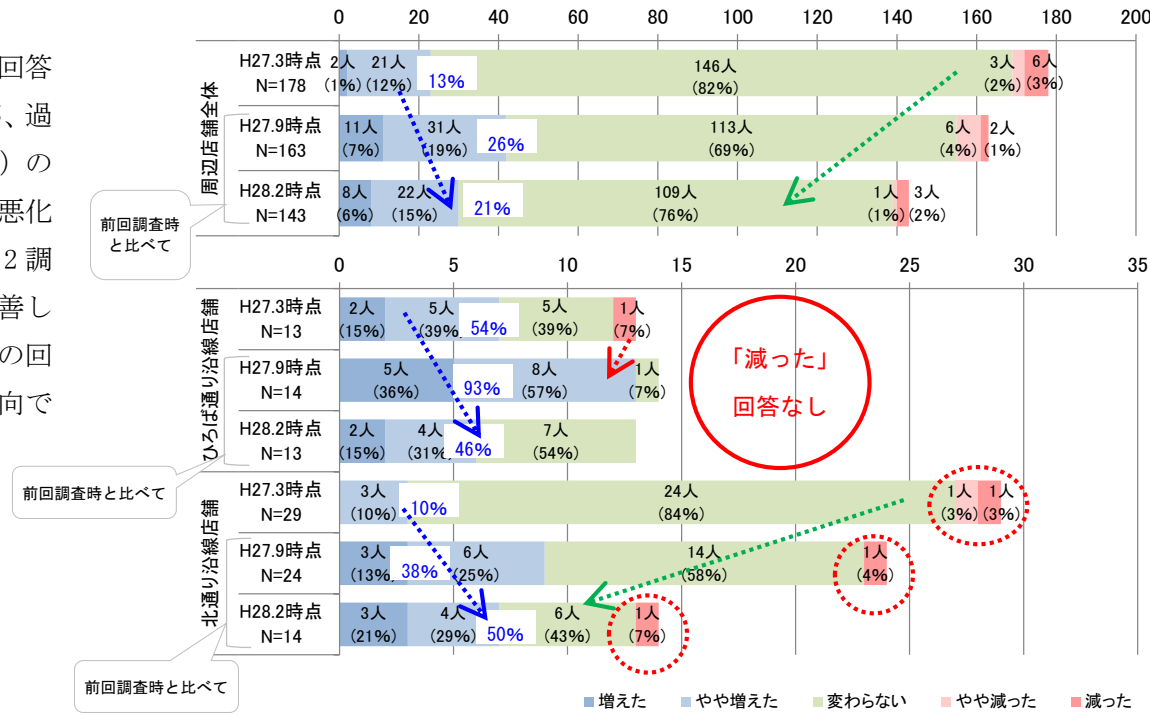
「やや悪化した・悪化した」回答なし

(3) 周辺(店舗)への影響

人通り変化

問. UDCM・ひろばができて店舗や周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、店舗や周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺店舗アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2実施)

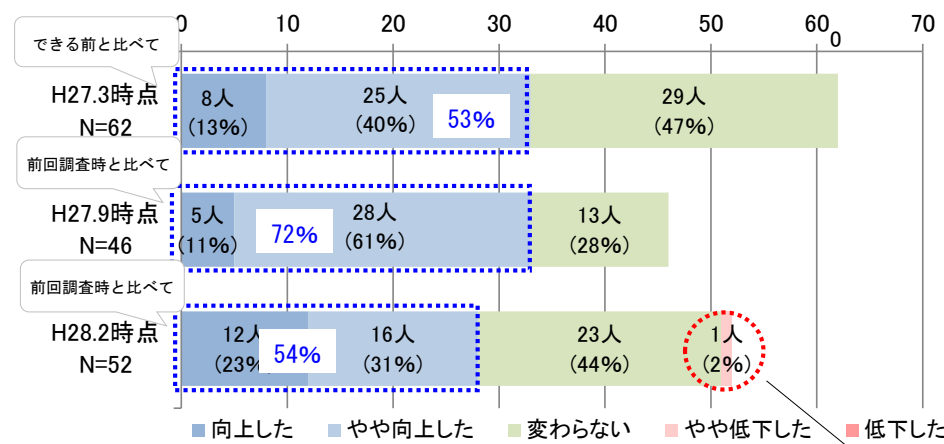


北通り沿線店舗では「増えた・やや増えた」との回答数・割合共に増加傾向、「変わらない」という回答は減少傾向。一方で「減った・やや減った」という回答が常に一定数いる。ひろば通り沿線店舗では、H27.3調査時既に過半数の回答店舗が人通り増えたと回答し、その後も増加傾向は続いている。H27.3調査の時はあった「減った」との回答が、その後の調査ではなくなった。

まちなかへの居住の魅力

問. UDCM・ひろばができて日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、日常生活やお住まいの周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺住民アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2実施)



まちなかへの住居の魅力が「向上した・やや向上した」との回答者が一定数いることがわかる。

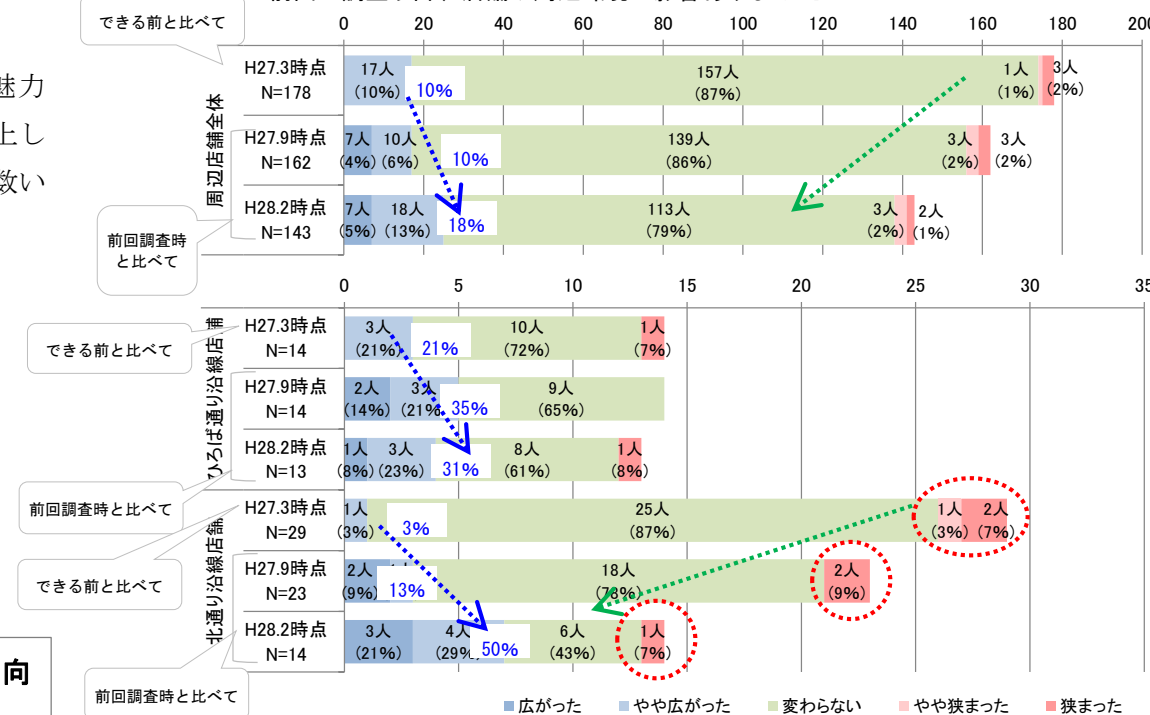
(ひろばに対して) ・限られた人達しか使っていないイメージ

まちなかへの外出頻度や滞在時間に影響があったとはいいがたいが、治安の改善や居住の魅力向上には、一定の評価を得ている。

客層の変化

問. UDCM・ひろばができて店舗や周辺環境に影響ありましたか
前回の調査以降、店舗や周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺店舗アンケート調査 (H27.3、H27.9、H28.2実施)



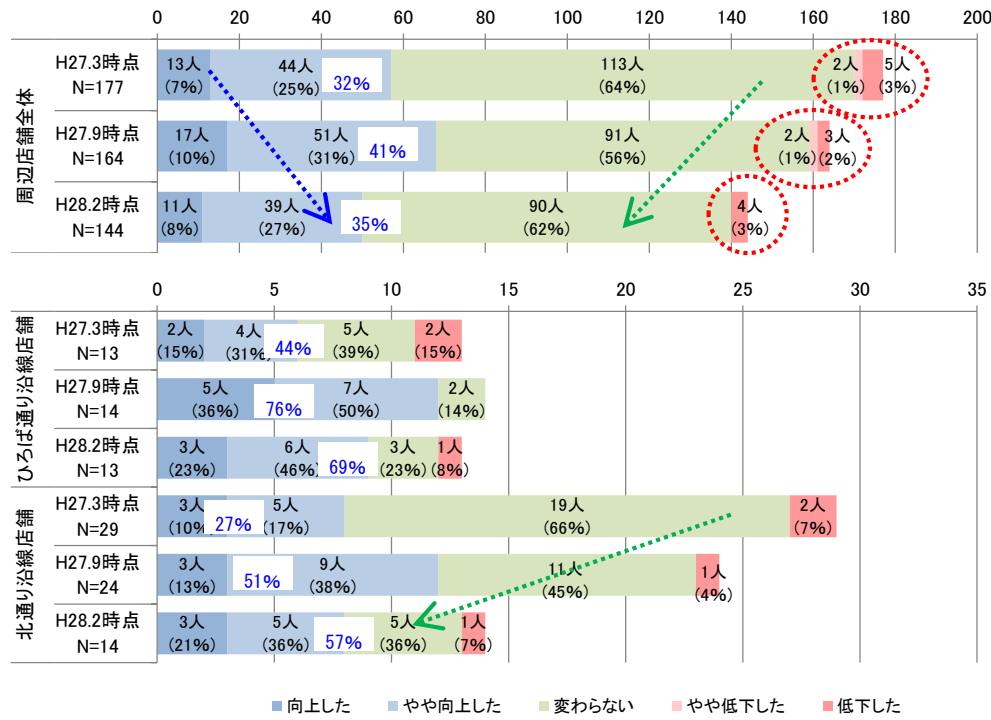
北通り沿線店舗では、客層が「広がった・やや広がった」との回答数が増加傾向、「変わらない」という回答は減少傾向。一方で「減った・やや減った」回答が減りつつあるが、常に一定数いる。

3. 効果検証

地域のイメージ

問. UDCM・ひろばができて店舗や周辺環境に影響ありましたか
 前回の調査以降、店舗や周辺環境に影響ありましたか

資料/周辺住民アンケート調査 (H27. 3、H27. 9、H28. 2実施)



北通り沿線店舗とひろば通り沿線店舗共に、地域イメージが「向上した・やや向上した」と増加傾向、「変わらない」という回答は減少傾向。
 一定の評価は得ているが、「やや低下した」という一定数の意見もある。

3.3 考察

■直接利用価値について

ひろば利用者の中に 1 割程度のやや不満を抱いている方々がいるものの、ひろば・テラス共に利用者からは高い満足度を得ており、平日のテラス利用者数が増加傾向にあることから、実際の利用者にとっての直接利用価値は認められている。

利用者の実態としては、お天気がよいとひろば・テラス共に利用者数が増える傾向にあること、ひろばで集客力のあるイベントを開催するとテラスに立寄る人が増加することも明らかになった。

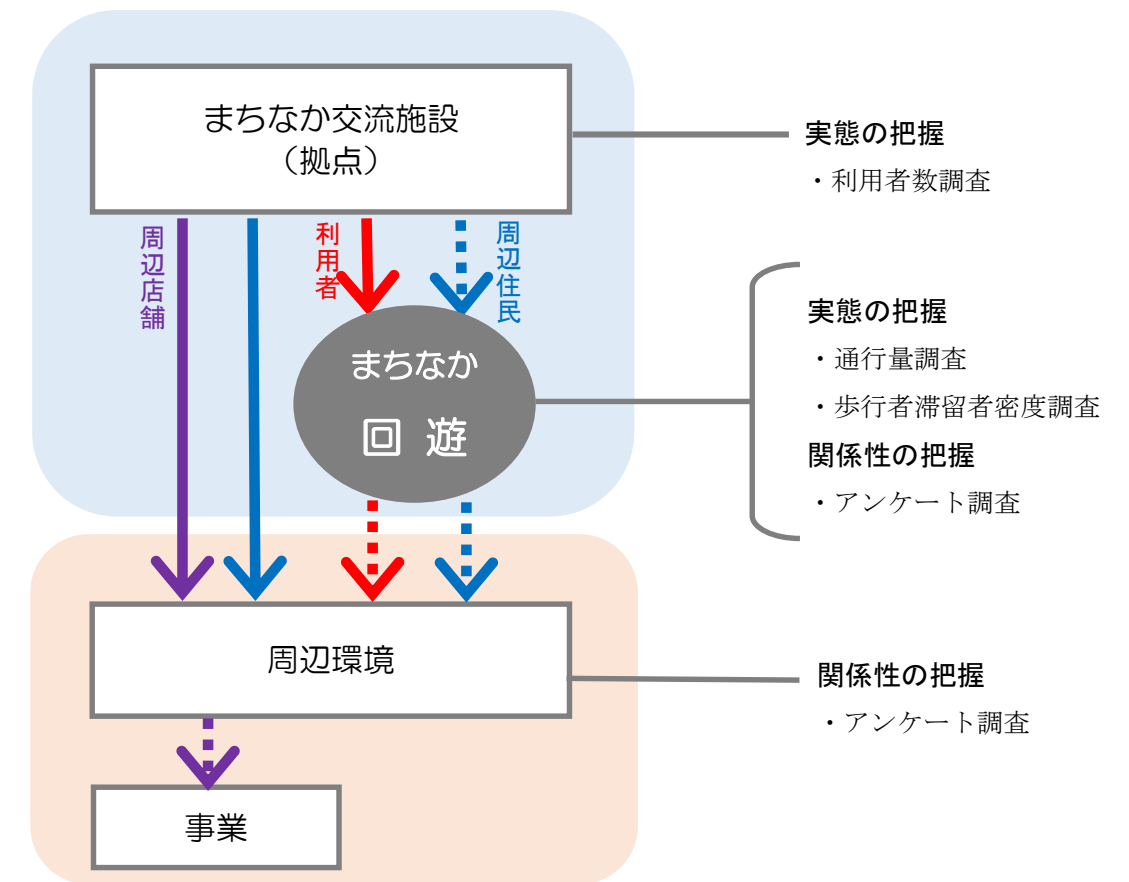
■間接利用価値について

周辺住民のまちなかへの外出頻度、滞在時間の変化といった面では大きな影響を及ぼしているとは言いがたいが、ひろば・テラスがある（存在する）こと、あり続けることに対しては好意的に捉えられている。また、まちなか居住の魅力向上にもある程度、影響を及ぼしている。

周辺店舗の客層の広がりの方では大きな影響を及ぼしているとは言いがたいが、ひろば・テラスがある（存在する）こと、あり続けることに対しては概ね好意的に捉えられており、年々増加傾向にある。また、人通りの増加や地域イメージの向上にある程度、影響を及ぼしている。人通りについては、特にひろば通り沿線店舗や北通り沿線の多くの店舗が人通りの増加を感じており、実際に歩行者・滞在者密度も、ひろば・テラス整備前と比べてひろば前道路及び銀天街北裏路地は増加している。

周辺住民及び店舗にとって、それぞれ以上のような間接利用価値が得られている。

	直接利用価値	間接利用価値
実態調査	<ul style="list-style-type: none"> 平日のテラス利用者数は増加傾向 お天気がよいとひろば・テラスの利用者も増える ひろばで集客力のあるイベントを開催するとテラスに立寄る人が増える 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺道路の歩行者・滞在者密度は、ひろば・テラスの整備前と比べて増加
意識調査	<ul style="list-style-type: none"> 〔利用者〕 ひろば・テラスの満足度は高い 	<ul style="list-style-type: none"> 〔周辺住民〕 ひろば・テラスがあること この先もあり続けること まちなか居住の魅力 〔周辺店舗〕 ひろば・テラスがあること この先もあり続けること 人通りの増加 地域イメージの向上

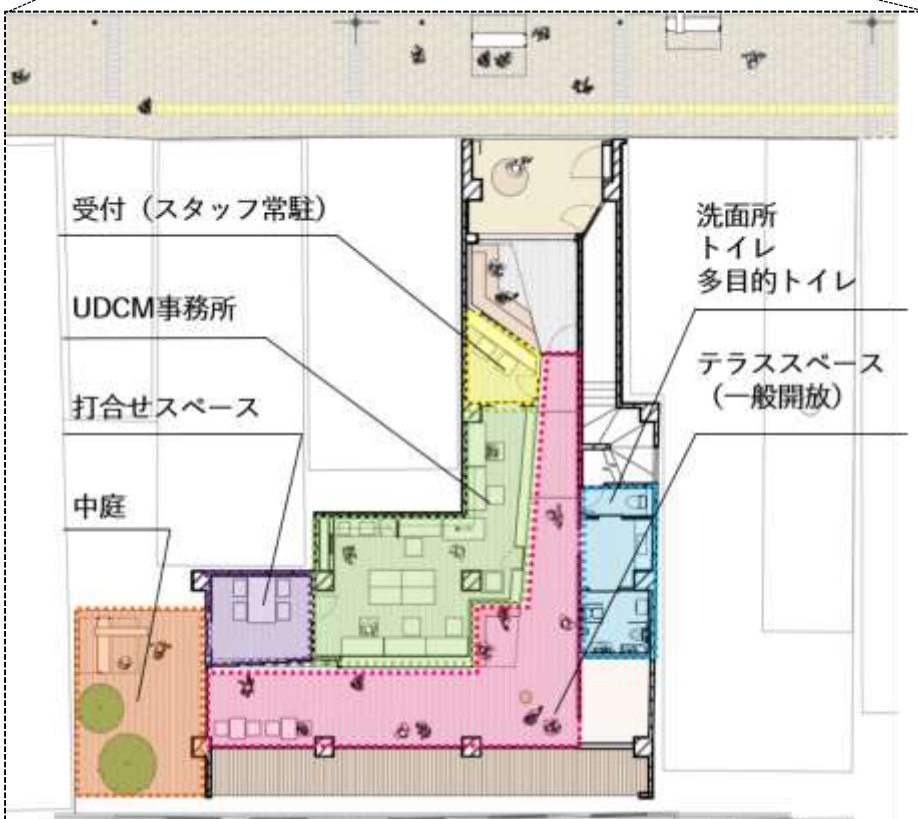


3.4 今後の作業方針

今後、データを追加する調査や、新たに行う調査結果の分析により更に考察を深め、湊町三丁目での社会実験の成果物としてとりまとめを行う。

4. 新施設での取り組み

- 【開館時期】 平成 31 年 1 月頃
 【開館時間】 平日 10 時～19 時、休日 10 時～18 時 ※プレオープン等の状況に応じて、変更の可能性あり
 【スタッフ】 受付スタッフ 1-2 名が常駐
 【場所】 松山市花園町 4-9 岡田ビル 1F (松山アーバンデザインセンター併設)



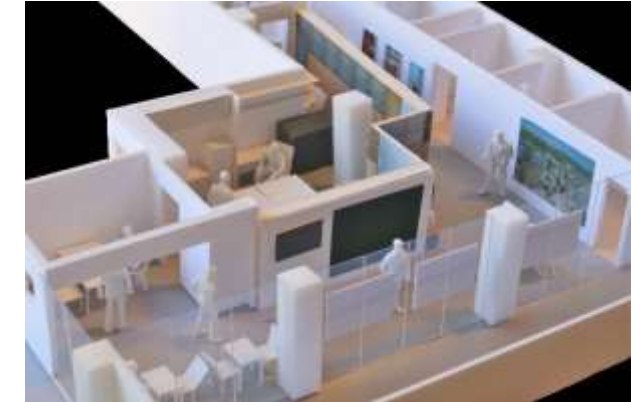
【施設機能】

- ① 休憩所
 ・休憩、飲食場所
 ・トイレの提供
- ② 情報発信
 ・ポスター掲示
 ・チラシ設置
 ・SNS 発信
 ・まちづくりや暮らしに関する図書貸出

【模型写真】



入口



室内①



室内②



室内③

【検証項目】

指標分類	項目	内容
活動指標	関係人口	施設利用者数、プログラム参加者数
	プログラム件数	プログラムや街路活用事例の件数
関連指標	歩行者通行量	整備前後の施設周辺の歩行者通行量 (整備前調査済)
	歩行滞在者密度	整備前後の施設周辺の歩行滞在者密度 (整備前調査済)
	関係者の意向	施設利用者や周辺店舗等の関係者に施設の影響等を調査する
	空き店舗率	整備前後の花園町通りの空き店舗率

※他の検証方法も随時検討

【実施内容】

機能	内容
まちづくり活動の支援	1) 市民活動や交流を促すプログラムの実施 2) 個人・団体・店舗主催プログラムの支援
公共空間の活用	公共空間を活用した賑わいづくり手法の実践・検証、ノウハウ蓄積・普及啓発